
「待遇コミュニケーション学会」

2008 年春季大会のご案内

テーマ 「待遇コミュニケーション」における「意識(きもち)」と「形式(かたち)」の連動を考える

日 時: 2008 年 3 月 15 日(土) 12:50~17:50

場 所: 早稲田大学西早稲田キャンパス 22 号館 2 階 201 教室

参加費: 会員無料/非会員 500 円 ※事前申し込み不要。直接会場までお越しください。

開 会 12:50

第1部 研究発表会 (※発表時間は前後する場合があります)

(1) 13:00~13:30

「男性の自称詞に関する考察 —「ぼく」と「おれ」を中心に—

M共同研究グループ

李 錦淑 氏・伊藤由希子 氏・佐藤万里子 氏・尹 惠靖 氏

李 楠 氏・大沢 裕子 氏・山本 実佳 氏 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)

(2) 13:30~14:00

「「許可与え表現」に関する考察」

M共同研究グループ

田所希佳子 氏・イリット・タピロ 氏・李 錦淑 氏・伊藤由希子 氏

佐藤万里子 氏・尹 惠靖 氏・李 楠 氏 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)

(3) 14:00~14:30

「コミュニケーション主体を対象とした質的研究の必要性

—第三者的評価とコミュニケーション主体の認識の分析から—

徳間 晴美 氏 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)

(4) 14:40~15:10

「「決定権」を「相手」に委ねないことが「適切」となる「行動展開表現」に関する考察」

伴野 崇生 氏 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程・

香港中文大学 專業進修学院 専任講師)

(5) 15:10~15:40

「代名詞にみるコミュニケーション主体の事態認識と表現形式」

新村 朋美 氏 (フリー)

(6) 15:40~16:10

「面接調査談話における共感の表出 —他者の発話のくり返し、言語行動のくり返し—」

熊谷 智子 氏 (国立国語研究所)

木谷 直之 氏 (国際交流基金ジャカルタ日本文化センター)

第2部 講演会 16:20~17:50

野田尚史氏(大阪府立大学教授)

「日本語非母語話者の待遇コミュニケーション

—ていねい形と普通形の不自然な運用を中心に—」

閉 会 17:50

待遇コミュニケーション学会総会 18:00 ~18:20

懇親会 18:20~ (22 号館 8 階会議室/懇親会費 1000 円)

問い合わせ: 待遇コミュニケーション学会 E-mail: wtck@list.waseda.jp